



触覚性絵画No.45 画布、ミクストメディア 90×90cm

スピノザの哲学は、「ありえたかもしれない、もうひとつの近代」を示す哲学であると言えます。

頭の中でスピノザ哲学を作動させるためには、思考の OS 自体を入れ替えなければならない・・・。

(『はじめてのスピノザ 自由へのエチカ』國分功一郎より)

私は近現代の絵画を見直していく中で、絵画における「触覚性」について考えるようになりました。そんな私には、國分功一郎さんのスピノザ解釈がとても興味深いものだと思えたのです。「脱構築」どころではないモダニズムの捉え直しが、いま必要とされています。「触覚性絵画」は、その一つの試みとなり得るものです。

石村 実 展 — 触覚性絵画 —

2023年3月13日(月) - 3月18日(土)

ギャラリー檜 e・F
Gallery HINOKI



石村 実 展 — 触覚性絵画 —

2023年3月13日(月) - 3月18日(土)

11:30 - 19:00 (最終日 17:00)

ギャラリー檜 **e・F**

Gallery HINOKI

〒104-0031

東京都中央区京橋3-9-2宝国ビル4F

Tel: 03-6228-6558(会場)

Tel: 03-6228-6361(事務所)

Fax: 03-6228-6388

Mail: g-hinoki@axel.ocn.ne.jp

<http://hinoki.main.jp>

銀座線京橋駅1番出口より徒歩3分

浅草線宝町駅A4出口より徒歩1分

